

概要

南知多町では平成20年12月に地域公共交通・活性化再生協議会を設立し、誰もが安心して暮らし続けられる生活環境を維持するため、「南知多町地域公共交通総合連携計画」を策定しました。この計画に従い、コミュニティバスの実証運行やバスのイメージアップ、バス停留所の環境改善など様々な取り組みを展開します。

○コミュニティバスの実証運行

需要に応じた効率的な運行また、電車、離島航路との乗り継ぎの利便性を高めた公共交通を構築するため、コミュニティバスの試行運行を行います。運行ルート等は地域住民の意見を取り入れながら検討し、運行開始後も利用促進の検討を継続的にを行います。

○バスのイメージアップ

町民及び観光客の認知度・魅力の向上と利用促進を図るため、乗ってみたいくなるようなバスにします。そのため、町のイメージアップにつながる車両デザインの公募やバリアフリー対応の新車両を導入します。

○バス停留所の環境改善

コミュニティバス化に合わせて、停留所のデザイン等を公募するなどし、親しみやすいバス停留所ポールを設置します。

○まちづくりと一体になった町民参加の運営

地域のまちづくりと連携した公共交通利用促進イベントやシンポジウムの開催、地域で支える仕組み作りを目指し、勉強会の開催などを行います。

